

事例検討会（現職者共通研修 ㊟事例検討）参加者募集

すでにご案内しておりました「事例検討・報告会」に2演題のお申込みをいただきました。
同事例検討会への参加者の募集をいたします。
生涯教育制度の現職者共通研修「㊟事例検討」の履修認定には90分以上の参加が必要となっていますので、2コマ（2演題）両方の参加が必要となります。

開催日：令和4年2月6日（日）

Zoomにて開催（お申込み・お支払いの済んだ方に当日のURLをお知らせします）

受講にはインターネット環境とZoomアプリのダウンロードが必要で、通信料は受講者負担です。また、受講者側の通信環境不具合については対応いたしかねます。受講中はカメラをオンにできることを条件といたします。

1. 受講条件：日本作業療法士協会・県士会の両会に入会、2021年度会費納入済。
2. 受講費：1,000円（下記申し込みサイトを通して事前支払い）
※コンビニ、ATM払いでは220円の手数料が別途必要。クレジットカード、Paypal払いは手数料無料。

申し込み（右サイトよりお申込みください）：<https://jirei20220206.peatix.com/>

申し込み締め切り：令和4年2月3日（木）20:00

※注意：コンビニ・ATM決済の場合は前日2月2日までのお支払いとなります。

※発表者は「㊟事例報告」の受講認定になります。

※今回は発表者はご自身の発表以外に90分以上の参加ができないので、「㊟事例検討」の履修はできません。



令和3年度 事例検討会㊟ スケジュール

A 会場	
9:20 ～ 10:05	演題1「お母さんと一緒に暮らしながら働きたい」 思いを引き出し何が出来るか一緒に考えた作業療法 Keyword: 統合失調症、うつ状態、幻聴、自宅内でのIADL訓練、本人の思いを引き出す 屋良宣次（天久台病院）
10:15 ～ 11:00	演題2「認知症患者と造形活動」 Keyword: アルツハイマー型認知症、活動意欲低下、易怒性、活動環境の調整、段階づけ 新門貴子（いずみ病院）

問い合わせ先：（一社）沖縄県作業療法士会 教育部生涯教育班 土田真也

E-mail: okiotakyouiku@yahoo.co.jp（携帯からも受け取れます）